

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

**安全上のご注意**

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

|           |  |
|-----------|--|
| <b>危険</b> | 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。                     |
| <b>注意</b> | 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、および物的損害だけの発生が想定される場合。 |

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- 気をつけていただく内容です。
- してはいけない内容です。
- 実行しなければならない内容です。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

**■施工上のご注意**

| <b>危険</b> |   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
|-----------|---|-------|-----------|-------|--------------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|------|-----------|
|           | 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。  |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
|           | <p>関連法規および内線規程を遵守して、正しい工事を行ってください。</p> <p>工事、点検時は全ての開閉器および遮断器を必ず切ってください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。</p> <p>零相電圧検出器を高圧受電設備へ取付ける際は、引込開閉器を必ず切ってください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。その他、機器取扱説明書に従って工事を行ってください。</p> <p>正しい配線工事をしてください。誤結線があると発火・感電・故障の原因になります。</p> <p>配線は適切な電線、圧着端子および圧着工具を使用し、必ず絶縁キャップ、絶縁テープなどで絶縁処理を行ってください。発熱、火災、感電、短絡のおそれがあります。</p>   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
|           | <p>導電部の接続ねじは表1の適正締付トルクで確実に締付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじにゆるみがないことを確認するとともに、定期的にゆるみがないことを確認してください。ねじがゆるんでいると発熱、火災、誤動作のおそれがあります。</p> <p><b>表 1. 適正締付トルク</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M 3.5</td> <td>0.932 ~ 1.27</td> </tr> <tr> <td>M 4</td> <td>1.2 ~ 1.6</td> </tr> <tr> <td>M 5</td> <td>2.0 ~ 2.5</td> </tr> <tr> <td>M 6</td> <td>3.0 ~ 4.0</td> </tr> <tr> <td>M 8*</td> <td>5.5 ~ 7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ドライバー以外の工具で締付けるねじは8.0~13.0N・m</p> | ねじの呼び | 締付トルク N・m | M 3.5 | 0.932 ~ 1.27 | M 4 | 1.2 ~ 1.6 | M 5 | 2.0 ~ 2.5 | M 6 | 3.0 ~ 4.0 | M 8* | 5.5 ~ 7.0 |
| ねじの呼び     | 締付トルク N・m   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
| M 3.5     | 0.932 ~ 1.27  |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
| M 4       | 1.2 ~ 1.6   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
| M 5       | 2.0 ~ 2.5   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
| M 6       | 3.0 ~ 4.0   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
| M 8*      | 5.5 ~ 7.0   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |
|           | <p>接地線は接地端子に確実に接続してください。接地工事に不備があると感電のおそれがあります。</p> <p style="text-align: right;">アースせよ</p>   |       |           |       |              |     |           |     |           |     |           |      |           |

| <b>注意</b> |  |
|-----------|--|
|           | 改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。   |
|           | <p>水抜き孔は塞がないでください。何らかの原因でキャビネット内に水が浸入した場合、漏電や故障の原因になります。</p> <p>次のような場所では使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高温、高温となる場所</li> <li>・温度または気圧の急変がある場所</li> <li>・腐食性ガスのある場所</li> <li>・可燃性ガスのある場所</li> <li>・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所</li> <li>・振動、衝撃のある場所</li> <li>・有機溶剤のかかる場所</li> <li>・塩分を多く含んだ環境</li> <li>・ノイズ(電界、磁界)の強い場所</li> <li>・粉塵やオイルミストが多い場所</li> <li>・導電性粉塵(カーボン繊維、金属粉)のある場所</li> </ul>  |
|           | <p>設置環境は下記条件でご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲温度:0~+40℃</li> <li>・標高:1000m以下。</li> <li>・風圧力:1000Pa(風速40m/sに相当)以下。</li> <li>・結露は内部機器に影響がない程度とする。</li> <li>・氷雪によりドアの開閉に影響が出ない場所。</li> <li>・開閉器および遮断器の操作が容易にできる場所。</li> </ul>   |
|           | <p>キャビネットの設置は取付面の平面度を確認し、適切な太さのボルトを用いて堅牢に取付けてください。設置に不備があると壁面からの脱落や事故の原因になります。(壁掛形)</p> <p>水の浸入のおそれのある貫通部には、適切な防水処理を行ってください。漏電や故障の原因になります。</p> <p>キャビネットへの通線穴加工時、内部に切粉やゴミがかからないよう養生等の処置をしてください。切粉やゴミがかかると感電、故障の原因になります。また、金属製キャビネットの場合は塗装(防錆)処理を適切に行ってください。</p> <p>キャビネット内機器への電線配線経路に配慮(電線を曲げて水が伝わらないようにする。電線を伝って水が滴下する位置に注意)してください。結露した水や漏水が電線に伝ってキャビネット内機器へ入ると故障の原因となります。</p> <p>配線は電圧、容量を確認の上、施工してください。発熱、火災、故障の原因になります。</p> <p>施工時に取外した端子カバー、保護カバー、相間バリア等は必ず元の位置に戻してください。感電、短絡事故のおそれがあります。</p> <p>壁面取付時は、取付後、背面に水が浸入しないように、継電器盤と壁面の外周にシーリング材を塗布し防水処理を行ってください。</p> <p>金属製キャビネットの内器取付け後は、キャビネットボデーと鉄製基板の導通を確認してください。漏電が発生した場合、鉄製基板に帯電し感電のおそれがあります。</p> |

## ■使用上のご注意

|  危険 |  |
|--|--|
|     | 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。   |
|     | 定期的には、電気工事会社に点検依頼をしてください。定期点検をしないと事故の原因になります。<br>ドアは必ず施錠し、鍵は関係者以外持ち出せないよう管理してください。感電のおそれがあります。 |

|  注意 |   |
|--|---|
|     | 本製品は太陽光発電システム用継電器盤です。使用用途以外で使用しないでください。 |

|       |  |       |   |   |   |
|-------|--|-------|---|---|---|
| 施工業者名 |  |       |   |   |   |
| TEL   |  | 施工年月日 | 年 | 月 | 日 |

※施工終了後、施工業者名欄にご記入ください。

警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。  
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。  
この説明書の内容は 2022 年 4 月現在のものです。

B966832002